

3千一ムとも上位入賞！ ～ 西郷村内一周駅伝大会 ～

3日（土）、第60回村内一周駅伝競走大会が行われました。当日は曇一つない秋晴れという最高のコンディション。参加した34チームの選手達は、元気いっぱい村内を駆け抜けました。本校から出場したのは、「西二ゴリラーズ」「西二中野球部とテニス部」そして「小田倉小・西郷二中PTAと仲間たち」の計3チーム。

結果は、西二ゴリラーズが2位、西郷二中野球部とテニス部が9位、小田倉小・西二中PTAと仲間たちが10位と、いずれも大健闘しました。



頑張れ、千一ムにしごう！ ～ 第30回ふくしま駅伝大会 西郷村千一ム結団式 ～

4日（日）、西郷村文化センターにて、第30回ふくしま駅伝大会西郷村千一ム結団式が行われました。

式では、選手紹介に続き、高橋廣志村長をはじめとする来賓の方々からの激励、監督の決意表明などが行われ、大会に向けてチームの心を一つにすることができたようです。

本校からは、7区に佐藤壮真さん（2年）、15区に風岡莉乃さん（1年）がエントリーしている他、橋本瞳さん（2年）、大野拓聖さん（3年）、大高秀友さん（3年）が控え選手として登録されています。11/18（日）はチーム全員の力を結集し、「村の部優勝」を目指して頑張ってください。



親子で語り合いたい… 「ちょっとためになる話 その7」



○今回のテーマは、「困難があつてこそ…」です。

「朝顔が花を咲かすには・・・」

朝顔は夜明けに咲く。私たちは、それを「朝の光を受けて朝顔が花を開く。」と考えます。それを証明しようと、ある研究者が朝顔のつぼみに光を当て続ける実験をしました。

しかし、なかなかつぼみは開きません。そこで「温度が関係するのでは？」という予想を立て、常に適温を保ってみました。でもやはり花は開かない。「何かしらの条件が不足している。いったい何だろう？」と疑問はつきません。そこで、光を当てるのをやめ、温度調節もせず放置し、自然の状態に戻してみました。すると翌朝、朝顔は朝陽を浴びて大輪の花を咲かせていたのだそうです。このことで足りなかった条件がわかりました。研究者の出した結論は・・・

「朝顔のつぼみは朝の光によってのみ開くのではない。それに先立つ夜の時間の冷たさと闇の深さが不可欠なのだ。」

私たちの生活に似ていませんか？ 夜の冷たさ、闇の深さのような「困難」があつてこそ、その後成功という「花」を咲かせることができる。そんなことを考えさせられました。

<次週の予定>

日	曜	主な行事
12	月	学年朝会 身体測定（放課後：1-3, 2-1）
13	火	小中連携授業研究会 部活動中止日 14：35完全下校
14	水	三者面談
15	木	三者面談
16	金	身体測定（放課後：2-2, 2-3）



◇◇ 今週の言葉 ◇◇

脳みそが、汗をかくぐらい
本気で考えなさい！



～ 死にものぐるいで勉強してごらん ～